

1. 学習活動の実際

実施した単元中のキーとなるような時間（導入の時間・主となる活動の時間・まとめの時間など）の学習内容をご記入ください。また、複数の時間についてご記入いただける場合には、この項目をコピーして複数記入していただいて構いません。

1-1. 単元における位置づけ

単元 時間中の 時間目

※例：単元 10 時間中の 2 時間目 / 単元 15 時間中の 4, 5 時間目

1-2. 本時の目標

海が地球環境や人間の生活に果たす役割や海洋酸性化について理解させ、海に関する学習に興味・関心をもたせる。

1-3. 本時の展開

主な学習活動 / 反応	教師の指導・支援 / 評価の視点（方法）
<p>GODAC によるオンライン授業 「沖縄の海」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・沖縄には何種類のサンゴが生息する。 / メモを取りながら数値を予想。 ・サンゴは何の仲間。選択問題。 / 解答番号に挙手 ・ポリプについて説明 / 説明をノートに記入 ・サンゴとサンゴ礁の違いは / 解答を予測。 ・サンゴは生物多様性の宝庫、海の生き物の何%がサンゴと関わりがあるか / 解答を予測。 ・人間生活とサンゴの関わりは / 解答を特性について予想。 ・インドの川の映像、深海 6000m のゴミどのように解決すればよいか。 / 解答を予想する。 ・江戸時代の日本の取り組み。 / 解答を予想する。 ・SDGs への取り組み、サミット、企業、JAMSTEC 分析装置開発、生分解性プラスチック AI の開発、私たちにできることは / AI にゴミをゴミだと認識させることを理解している。 ・国によって取り組みレベルの違い / ノートに記入 	<p>【事前指導】</p> <p>事前指導「水素イオン濃度指数」 水素イオン濃度指数、大気汚染、酸性雨、生物的視点での海洋酸性化具体例</p> <p>②オンライン「沖縄の海」 サンゴ、サンゴと沖縄の生活、白化現象 海洋酸性化実験</p> <p>③事後指導「磯採取・磯観察の方法」漁業関連産業の視点から大型モニターを使用し対面で実施。 / ペア学習への取り組み観察、ノートへの記入確認</p> <p>【本時の指導】</p> <p>オンライン授業内容を記録させる、海ゴミと人間生活の関わりについて自ら学び、主体的かつ協働的に取り組んでいるか。 / 行動観察、ノートにて評価。 海ゴミと生活の関わりについて基礎的な内容を理解しているか。 / 小テストにて評価。</p> <p>【事後指導】</p> <p>水産海洋基礎実習、釣りによる生物の採集、漁具の製作にて誤った結び方や用具の選定によって放置漁具となることを関連付けて指導。もずくの増養殖施設での網漁具に関しても放置漁具とならないよう技術指導をおこなう。 / 釣りで必要な、基礎的な技術を習得しているか。製作工程と製作物にて評価。</p>

2. 今回の活動の自己評価

本校の食と環境科フードクリエイティブコースは、2年次に水産に関する教科である食品製造・食品管理・海洋情報技術・課題研究・総合実習を履修する。3年次には、課題研究において新商品開発に取り組む予定である。今回は、漁業の視点から海ごみについて事前指導をおこなったが、食品包装容器の面からのアプローチが、今後の動機付けとなったかもしれない。しかし、魚を釣ったことがない、船に乗ったことがない生徒も多くいる。今後、取り組む実習で自動的に準備された魚を加工するのではなく、魚を獲る苦勞、鮮度保持する技術を身に付けさせたいと考え、放置漁具を導入の事前指導に取り入れた。

生徒の様子は、授業での発言やオンライン授業での質問など主体的に学ぶ意欲の向上は、見た目ではわからないが、水産海洋基礎に関する感想では意欲の向上が見受けられる。基礎実習においても忘れ物もなく休みもなく次の授業への提案など意欲的に変容している。

3. 今後の課題

オンライン授業のインターネット回線が不安定であるため、本校のネット環境の改善を要望している。

4. 本学習内容報告書活用にあたっての留意点

オンライン講義内容に関しては GODAC 澤野健三郎 氏による講義である。

※実施した單元ごとに作成してください。

※写真、画像、図表等の使用可。必要に応じて記入欄やページ数を増やしても構いません。

※基本レイアウト

フォント：MS 明朝、10.5 ポイント / マージン：上下端 20mm、左右端 16mm

※ファイル名は「学習内容報告書_学校名」とし、複数提出する場合は学校名の後に数字を記載してください。

例：学習内容報告書_海洋市立パイオニア小学校 1

※年間指導計画（年間の指導計画における単元の位置づけが分かる資料）があれば別添資料として提出してください。フォーマットの指定はありません。